

寄贈品コーナーの展示

博物館実習生が作りました・・・・・・・・

船大工―道具と技術―

2000年 9月14日～10月29日

毎年、博物館では博物館実習生を9月の中旬に受け入れ、1週間の実習を行っています。今年は14大学から16名が参加しました。カリキュラムのメインは、博物館資料を使っの寄贈品コーナーの展示製作です。今年は民俗資料の中から船大工さんが使っていた道具を展示しました。一見、分かり易い道具ですが、中には船大工独特の道具があります。道具の種類や使い方などを、写真パネルや舟の模型をつかって分かり易く解説してあります。是非、四苦八苦して製作した実習生の力作をご覧ください。

(実習生の感想文から)・・・・・・・・

実習を終えた今思うことは、日頃、外側から見ていた博物館を内側から見ることで、そこにある苦労ややりがいを感じられたことは、とても貴重な経験であったということです。そして、展示製作を通して大勢の人間が協力していくことや限られた時間を有効に使うことの難しさを身を持って体験することが出来ました。私達は今後、どのような道を歩んでいくかはわかりません。しかし、この実習で学んだ多くのことは、その中で必ずや役立つであろうと確信しました。



完成した展示の前で（平成12年度博物館実習生）